FUKUI COMPUTER

データ共有サービス ARCHITREND Drive

ATDrive

3Dカタログ.com

【協力会社共有 準備編】

2024年10月1日　3Dカタログの有料会員 「Aプラン」・「Bプラン」は「プロフェッショナルプラン」へ変更となりました。本編では、「プロフェッショナルプラン」の契約があるものとして解説を行っています。

■社外とのデータ共有イメージ ---------- 2
■事前準備【初期設定】
3Dカタログマスタアプリでの設定確認 ---------- 3
ARCHITREND ZEROでの設定確認 ---------- 4
■事前準備
Aさんの設定手順 ---------- 5～8
Bさんの設定手順 ---------- 9～11

福井コンピュータアーキテクト株式会社

制作：福井コンピュータグループ お客様サポートセンター

社外とのデータ共有イメージ

本解説書では、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約がある協力会社間においてARCHITREND ZEROデータを共有する方法を解説します。
協力会社の2社が共に3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約がある場合に、ARCHITREND Drive（以下ATDrive）に保管済のデータを直接参照・編集することができます。

A社 Aさんの画面

Bさんと同じ
データ保管場所

B社 Bさんの画面

Aさんと同じ
データ保管場所

A社
設計

Aさん

（Aさん共有設定～P9）
設計ができあがったので
プランを確認して欲しい

B社
工事管理

Bさん

データを確認して修正
箇所を図面に赤字で
記載しておきます
（Aさん共有設定　P10～）

ARCHITREND Drive 事前準備【初期設定】

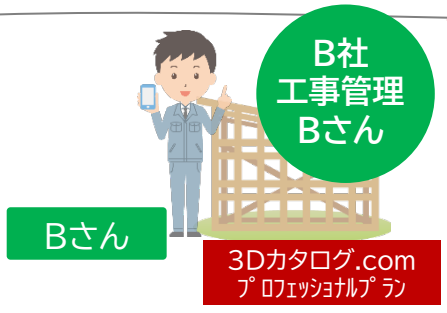
事前準備

ATDriveを利用し、社内でARCHITREND ZEROデータをクラウド共有する場合には、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約が必要です。本解説書では、A社・B社ともにプロフェッショナルプランの契約がある想定で解説しております。

3Dカタログマスタアプリでの設定確認

1. 3Dカタログマスタアプリを起動し、「設定」－「3Dカタログ.com設定」を開きます。

2.「3Dカタログ.comを使用する」チェックがONになっていることを確認し、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランのメールアドレスとパスワードを設定します。



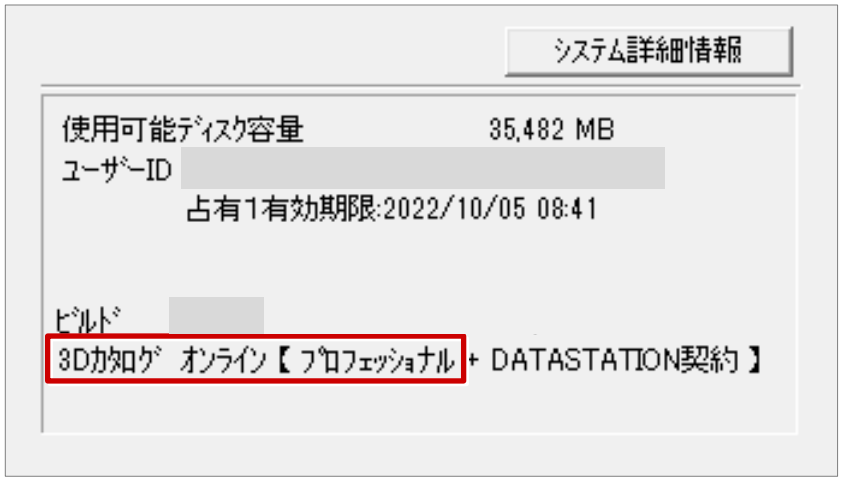
Aさん Bさん
共に設定が必要です

ARCHITREND Drive 事前準備【初期設定】

ARCHITREND ZEROでの設定確認

1. ARCHITREND ZERO を開いて、平面図などの画面から「ヘルプ」－「バージョン情報」の画面を表示します。

2. 3Dカタログ.com プロフェッショナルプランで動作しているか確認します。
ARCHITREND ZERO で「ヘルプ」－「バージョン情報」にて、「3Dカタログ オンライン」【プロフェッショナル】と記載されていることを確認します。



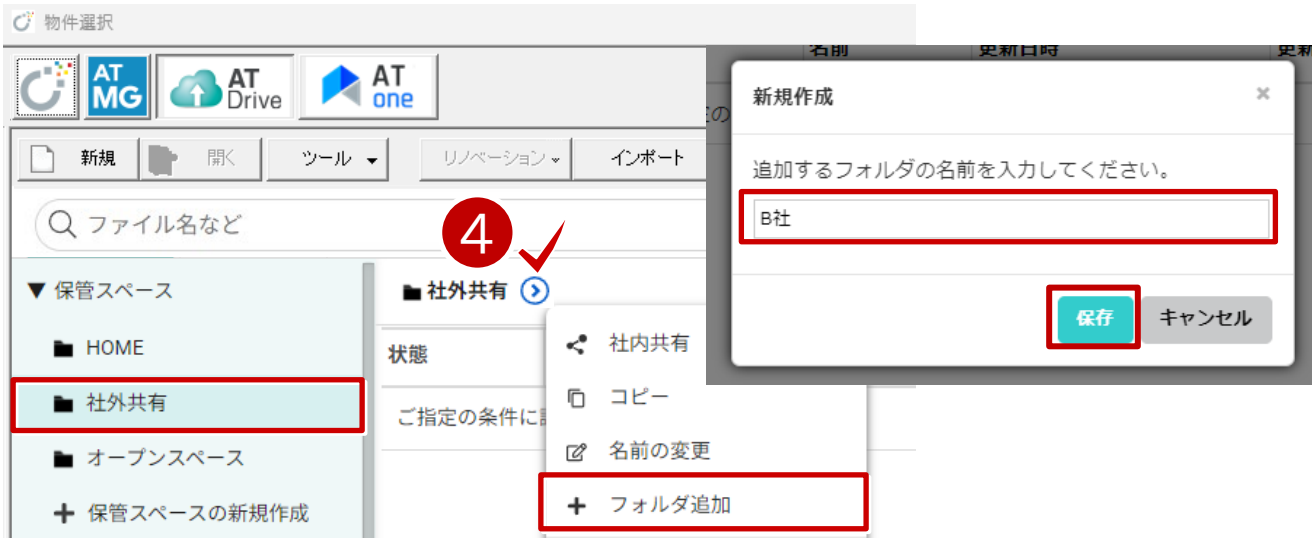
3. ARCHITREND ZERO 起動時の物件選択画面にある、「ATDrive」をクリックすることで、クラウドデータの物件選択画面に切り替えます。

Aさん Bさん
共に設定が必要です

【Aさんの設定手順】 A社からB社へデータを共有する方法

1. ARCHITREND ZERO「物件選択」画面で、「ATDrive」に切り替えます。
2. 「保管スペースの新規作成」をクリックします。
3. 今回は共有する保管スペース名を「社外共有」と入力し「保存」します。

4. 画面左側の黒い「社外共有」フォルダをクリックし、「 ⓘ 」ボタンから「フォルダ追加」をクリックします。今回は、共有先の会社「B社」と記入し「保存」します。
※実務では協力会社名を記載していただくことで、分かり易い運用が可能です。



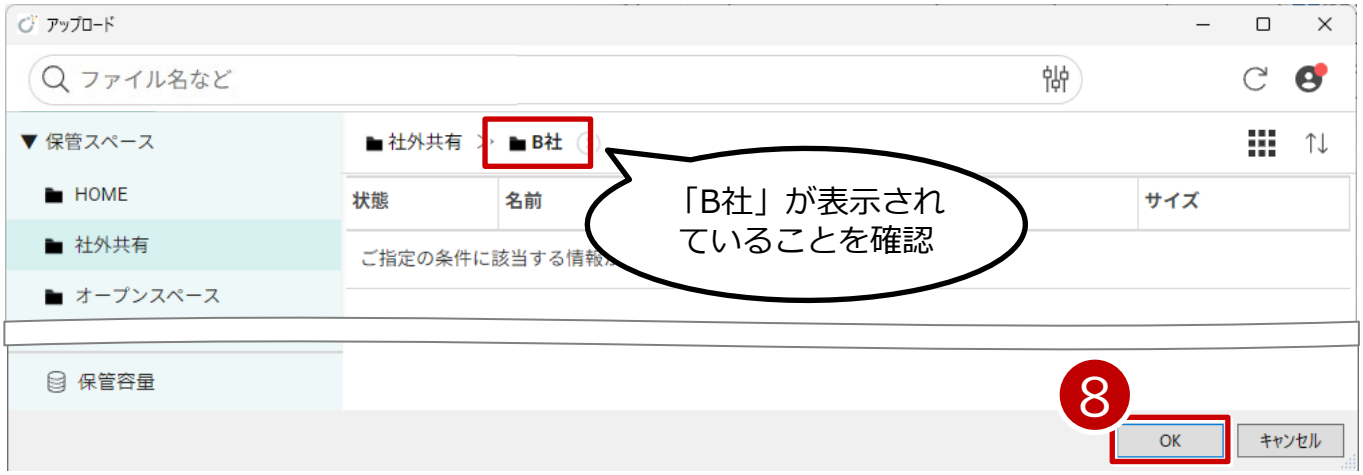
ATDrive上に「社外共有」フォルダと、その下層に「B社」フォルダが作成されています。今回は、「B社」フォルダに対し共有設定を行い、その中に今後格納していくデータを共有する手順を解説します。

ARCHITREND Drive　データ移行

【Aさんの設定手順】 データをATDriveにアップロードする方法

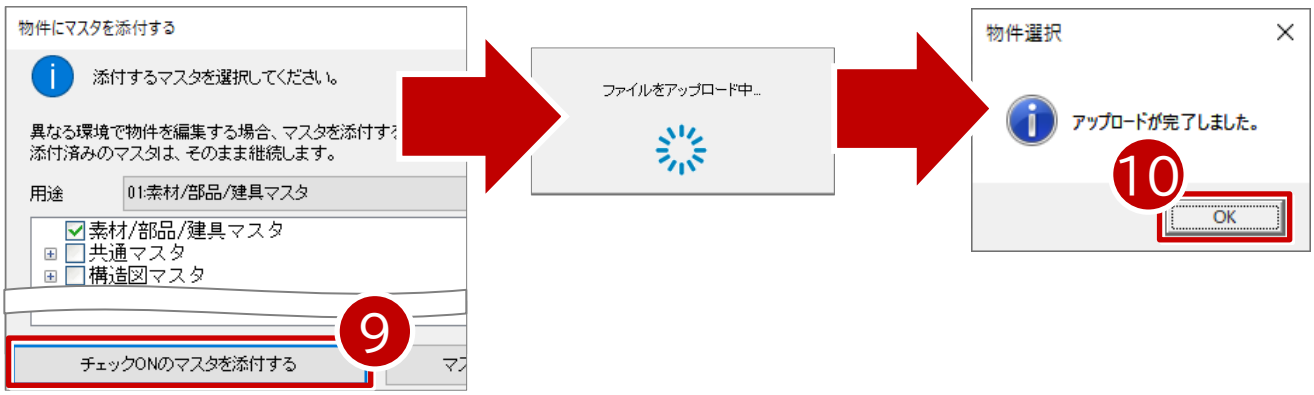
1. ARCHITREND ZERO を起動します。
2. 物件選択画面を「ZERO」管理に切り替えます。
3. ATDriveに移行したい物件データを選択します。
4. 「ATDrive」コマンドをクリックします。
5. 「物件をアップロード」をクリックします。

6. 「社外共有」フォルダをクリックします。
7. 「B社」フォルダをクリックします。
8. B社フォルダが表示されていることを確認し、「OK」をクリックします。



【Aさんの設定手順】 データをATDriveにアップロードする方法

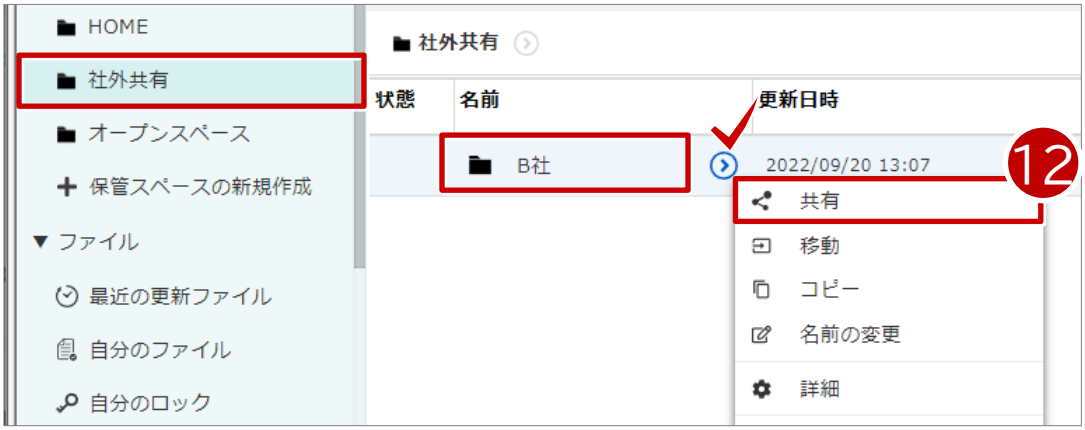
9.「素材/部品/建具マスタ」をONにし「チェックONのマスタを添付する」をクリックします。
10. アップロードが完了したら「OK」をクリックします。



11. ARCHITREND ZEROの物件選択画面で「ATDrive」をクリックして
社外共有￥B社フォルダにデータがアップロードされていることを確認できます。

【Aさんの設定手順】A社からB社へデータを共有する方法

12.「B社」フォルダを開いて「 › 」ボタンから「共有」をクリックします。



13.「共有ユーザー追加」をクリックしBさん(3Dカタログ プロフェッショナルプラン)のメールアドレスを記入します。続いて、「閲覧」から「編集」に切り替え、「共有」をクリックします。

※共有の際に、下記赤点線枠内の「共有名」「メッセージ」はBさんにメールで届くものとなりますので、必要に応じて記入してください。

設計Aさん

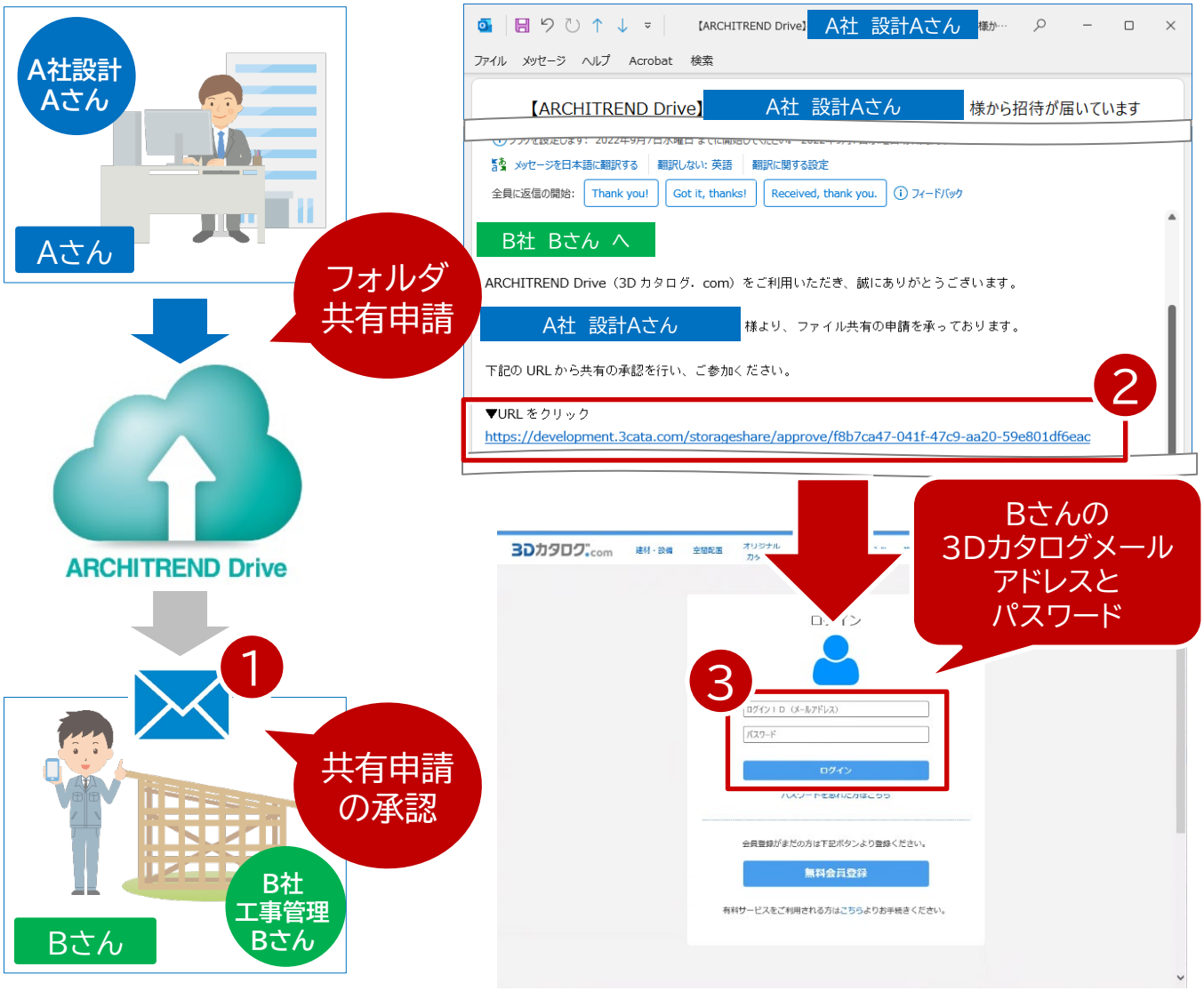
B社フォルダは
Bさんへ
共有設定がなされています

このページまでが
共有フォルダの
設定となります。

ARCHITREND Drive　事前準備

【Bさんの設定手順】A社から共有されたデータを参照する方法

1. A社設計AさんからATDriveでの共有申請がありましたので、B社工事管理Bさんに3Dカタログ.comからメールが届いています。
2. メールを開き、URLを開いて「承認」をします。



3. Bさんは、3Dカタログ B会員の登録のあるメールアドレスとパスワードを入力し「ログイン」します。

【Bさんの設定手順】A社から共有されたデータを参照する方法

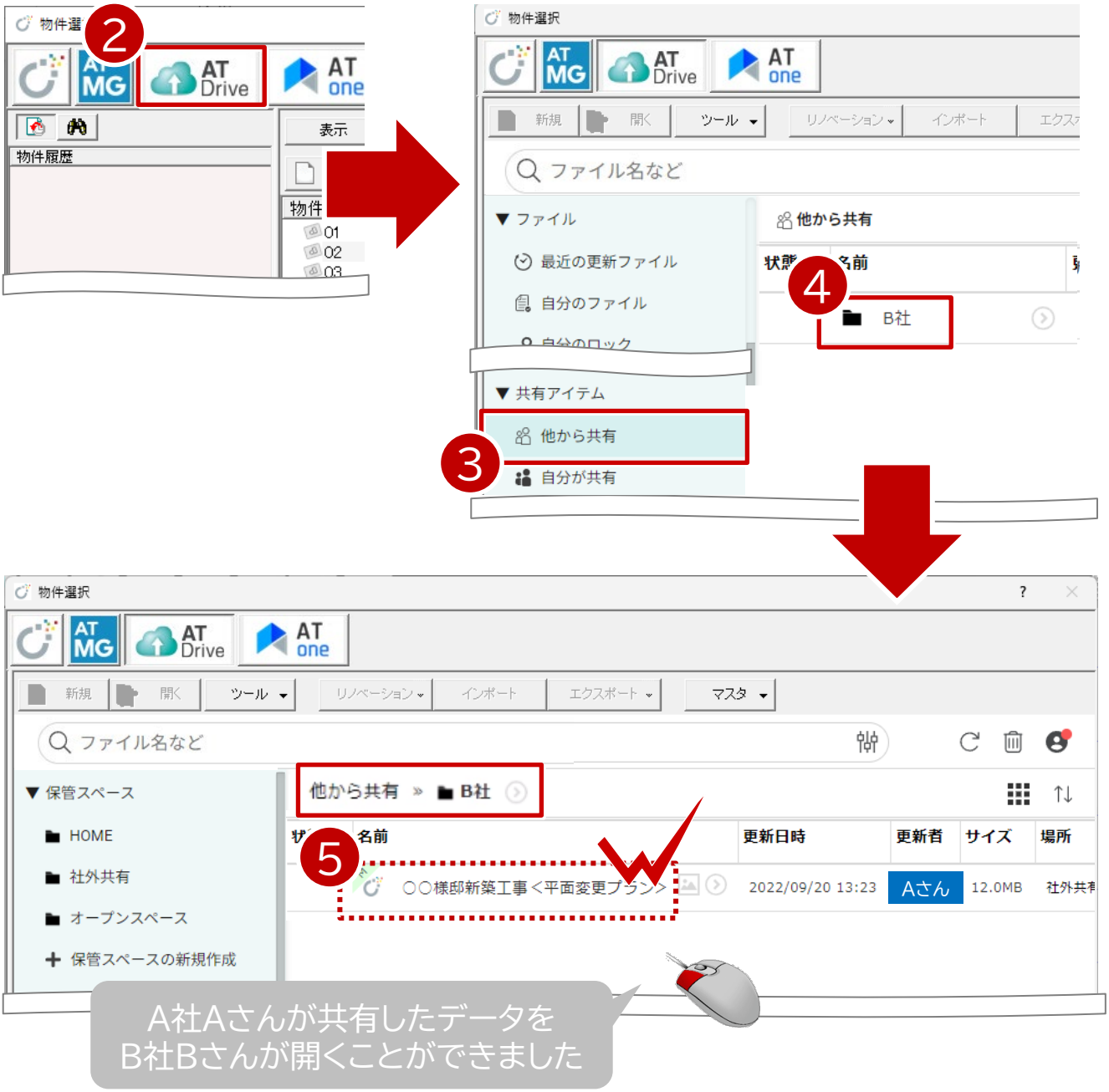
4. ログイン後にATDriveのWEBサイトの画面が表示されます。
5.「他から共有」をクリックすると、「B社」フォルダが見えるようになっています。

6.「B社」をクリックすると、中にAさんから共有されたZERO物件データを確認することができます。

ARCHITREND Drive　事前準備

【Bさんの設定手順】共有データをZEROで開く方法

1. ARCHITREND ZEROを起動します。
2. 物件選択画面を「ATDrive」管理に切り替えます。
3. 「他から共有」をクリックします。
4. 「B社」フォルダをクリックします。



5.「他から共有」－「B社フォルダ」に、Aさんが共有したZERO物件データがありますので、ダブルクリックしてZEROデータを開くことができます。